

令和4年度

# 長崎県学力調査

## 小学校第5学年

# 国語

### 注意

- 1 先生の合図があるまで、中を開かないでください。
- 2 問題は、1ページから13ページまであります。
- 3 答えは、すべてかい答用紙に書きましょう。
- 4 印刷がはっきりしなくて読めない場合は、静かに手をあげてください。ただし、問題の内容に関する質問には答えられません。
- 5 かい答時間は、四十分間です。かい答が早く終わったら、よく見直しましょう。
- 6 かい答用紙には、「組」、「番号」、「名前」を書く場所があります。まちがいのないように書きましょう。
- 7 かい答用紙の「補助票」には何も記入しないでください。

山田さんの学級では、学級の全員でドッジボールをより楽しむために、ルールについて話し合うことにしました。次は、【話し合いの様子】です。これをよく読んで、あとの問いに答えましょう。

### 【話し合いの様子】

司会

今日は、学級のみんなでドッジボールをより楽しむために、ルールについて話し合います。山田さん、新しいルールのてい案をお願いします。

山田

はい。わたしは、二回ボールに当たったら外野に出るというルールをてい案します。これまでも、みんなが話し合っていて、ドッジボールのルールをくふうしてきました。さらに、この新しいルールをつけ加えることで、もっとみんなが楽しめるようになると思うし、チームで協力して遊ぶことにもつながると思うからです。

司会

それでは、てい案のよいところや、課題について考えます。意見のある人はいますか。

佐野

二回ボールに当たったら外野に出るというルールは、とてもよいと思いました。これなら、ボールをとったりよけたりすることが苦手な人も安心して楽しむことができると思います。

本田

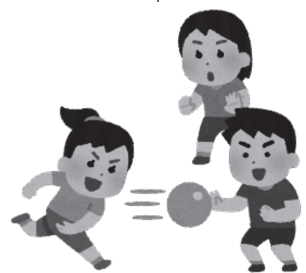
わたしも佐野さんと同じ考えです。なぜなら、一回当たった人を守るための作戦などを考えることで、チームで協力する楽しさも味わうことができると思うからです。

中本

わたしも賛成さんせいです。その理由は、本田さんとにいて、山田さんがてい案したルールを取り入れることで、みんなで作戦を考えることがさらに楽しくなると思うからです。わたしは、ドッジボールがあまり得意とくいではありませんが、ゲームの前に作戦を話し合うようになって、ドッジボールが前より好きになりました。

司会

よいところについては意見が出ています。課題についてはどうですか。



井手 内野にいる人で、一回当たった人と、まだ当たっていない人を見分けるための方法を考える必要があると思います。

司会 ほかに意見のある人はいますか。

西原 A 外野にいる人は、何回当てたら、内野にもどっていいのかな。

山田 西原さんが言うように、外野の人のことについても話し合う必要があると思います。

司会 <sup>イ</sup> 課題について、ここまでの意見をまとめます。当たった回数を見分けるための方法と、外野の人は何回当てれば内野にもどることができるのかを考える必要があるという意見が出ました。これから、この二つのことについて、それぞれアイデアを出し合います。まずは、グループで話し合ってください。時間は五分です。

（グループで話し合う）

司会 時間になりました。意見のある人はいますか。

谷口 外野にいる人についての意見です。二回当たって外野に出たのだから、二回当てたらもどれるようにすればいいと思います。

★川下 これまでのドッジボールのルールと同じで、一回当てたら内野にもどれるようにしてはどうでしょうか。

佐野 <sup>ウ</sup> 川下さんは、当てられた人が早く内野にもどることができるように、このようなアイデアを出したのだと思います。川下さん、どうですか。

川下 はい、そうです。一回だけなら、内野にもどるチャンスが大きいと思うからです。

（話し合いが続く）

一 中本さんは、山田さんがいて案じたルールに対して、——部アのように発言しています。中本さんの発言のよいところとして最もふさわしいものを、次の1から4までの中から一つ選んで、その番号を書きましょう。

- 1 自分の意見を伝えた後に、ほかの人の意見をしようかしている。
- 2 自分の意見と前に出た意見とのちがいについて、初めに話している。
- 3 自分が考えた新しいルールについて、くわしく話している。
- 4 自分が体験したことを例にあげて、意見を伝えている。

二 西原さんの発言 **A** について、——部「いいのかな」を、話し合いの場にふさわしい言葉づかいに直しましょう。発言の内容が変わらないように、 に続きを書きましょう。

**A** 外野にいる人は、何回当てたら、内野にもどっていいのかな。



外野にいる人は、何回当てたら、内野にもどって

。

三 司会は、——部イのように発言することで、どのような役目を果たしていますか。その説明として最もふさわしいものを、次の1から4までの中から一つ選んで、その番号を書きましょう。

- 1 最もよい考えを選び出すために、それぞれの意見をたしかめている。
- 2 話し合いを計画どおりにすすめるために、約束を守るように注意している。
- 3 次に話し合うことをはっきりさせるために、出された意見をまとめている。
- 4 活発な話し合いにするために、多くの意見が出るようによびかけている。

四 佐野さんは、★川下さんの発言を聞いて、——部ウのように発言しました。次のふきだしは、★川下さんの発言を聞いた後のへ佐野さんの心の中の声です。佐野さんは、自分の考えをもつために、どのような聞き方をしていますか。その説明として最もふさわしいものを、次の1から4までの中から一つ選んで、その番号を書きましよう。

〈佐野さんの心の中の声〉

川下さんは、どうして「一回当てたら内野にもどれるようにしたらどうか」と言ったのだろう。当てられて外野に出た人に、なるべく早く内野にもどってほしいからかな。そのことについてたしかめてみよう。

- 1 川下さんの意見の理由を予想しながら聞いている。
- 2 川下さんの発言が何回目かを考えながら聞いている。
- 3 川下さんの意見と自分の意見とのちがいを考えながら聞いている。
- 4 川下さんの発言に対して反対の立場に立って聞いている。



佐野さん

五 ノート記録係の高橋さんは、パソコンを使って、決まったことをまとめています。「外野」をローマ字で正しく書きましよう。



山下さんは、あいさつが上手な高学年になりたいと思っています。そこで、あいさつについて調べ、考えたことを友達に伝えることにしました。次は、山下さんが書いた【文章の下書き】です。これをよく読んで、あとの問いに答えましょう。

### 【文章の下書き】

みなさんは、どのようなことに気をつけてあいさつをしていますか。「あいさつ上手」になるためには、どのようなあいさつができるようになればよいのでしょうか。そのことを考えるために、あいさつについて調べてみることにしました。

まず、あいさつをする立場から考えるために、学校のリーダーである六年生三十人に、「どのようなことに気をつけてあいさつをしているかとその理由」について、アンケートをとってみました。「自分からすすんで」と答えた人が十二人、「相手の目を見て」が九人でした。理由については、「相手によるこんでほしいから」や、「相手を元気づけたいから」と答えた人が多かったです。これらの結果から、六年生は、相手のことを思っている人が多いことが分かりました。

次に、あいさつをされる立場から考えるために、わたしたちのとうげ<sup>ウ</sup>を見守<sup>エ</sup>ってくださっている田中さんに、「どのようなあいさつをされたらうれしいかとその理由」について、手紙を書いて質問<sup>しもん</sup>をしました。すると、田中さんも、手紙で回答してくださいました。この手紙から、田中さんは、

A

そして、田中さんがうれしいと思う理由は、このようなあいさつが心を温めてくれるからだということも分かりました。

これまでのわたしは、ただ大きな声であいさつをしているだけでした。今回、あいさつについて調べてみて、相手を思う気持ち<sup>きもち</sup>がとくようなあいさつをしたいと思いました。

B

大切な<sup>たいせつな</sup>ことは、心をこめてあいさつをすることが大切だと思<sup>おも</sup>います。これから、心のこもったあいさつで、「あいさつ上手」になります。そして、青葉小学校にあいさつの輪を広げていきます。





二 山下さんが書いた【文章の下書き】の組み立てについての説明として最もふさわしいものを、次の1から4までのの中から一つ選んで、その番号を書きましよう。

- 1 自分の考えを二つ伝えるために、自分の考えを最初と最後の段落だんらくに書いている。
- 2 自分の考えがはっきり伝わるように、自分の考えを最後の段落だんらくに書いている。
- 3 あいさつのよい点とよくない点について伝えるために、段落だんらくを分けて書いている。
- 4 アンケートで調べたことと本で調べたことを伝えるために、段落だんらくを分けて書いている。

三 山下さんは、【文章の下書き】を読み返しています。次の(1)から(3)の問いに答えましよう。

- (1) 山下さんは、学習した漢字を使わずに、ひらがなで書いていることに気づき、書き直すことにしました。――部
- ア、ウのひらがなを、漢字でていねいに書きましよう。

<p>「自分からす<sup>ア</sup>すんで」と答えた人が十二人、「相手の目を見て」が九人でした。</p>	<p>ア</p> <p style="text-align: center; margin-top: 100px;">んで</p>
---	---

<p>わたしたちのとうげ<sup>ウ</sup>を見守ってくださいている田中さんに、「どのようなあいさつをされたらうれしいかとその理由」について、手紙を書いて質問をしました。</p>	<p>ウ</p>
---	----------



(2) 山下さんは、友達だけでなく、三・四年生にも読んでもらうために、漢字に読みがなを書くことにしました。

—— 部イ、エの漢字の読みがなをひらがなで書きましょう。

これらの結果から、六年生は、相手のことを思っ<sup>イ</sup>てあいさつをしている人が多いことが分かりました。

イ

わたしたちのとうげこうを見守<sup>エ</sup>ってくださいている田中さんに、「どのようなあいさつをされたらうれしかとその理由」について、手紙を書いて質問をしました。

エ

って

(3) 山下さんは、Bの文の……部と——部とがうまくつながっていないことに気がつき、この文を書

き直すことにしました。文の意味が変わらないように、に続きを書きましょう。

B 大切なことは、心をこめてあいさつをすることが大切だと思います。



大切なことは、

。

小森さんの学級では、身近なことについて疑問ぎもんに思ったことを調べ、友達としようかいし合うことにしました。次は、【小森さんのノート】と、小森さんが選んだ【本の一部】です。これらをよく読んで、あとの問いに答えましょう。

### 【小森さんのノート】

## アサガオについて

調べようと思ったきっかけ

- わたしの家では、アサガオを育てて、緑※のカーテンを作っている。観察を続けていると、アサガオのつるが、ネットにまきつきながら、家の二階にとどくくらいの高さまでのびていっておどろいた。
- ある日、いつも早起きのおじいちゃんが、「まだうす暗いときに、アサガオの花がさいていたよ。」と言って、その写真を見せてくれた。アサガオは、朝明るくなってからさくものだと思っていたので、これにもおどろいた。

※ まどの外に植えたアサガオなどの植物で日ざしをさえぎるようにしたもの。

疑問ぎもんに思ったこと

- ① なぜアサガオのつるは、上へ向かってどんどんのびていくのか。
- ② アサガオの花がさく時こくには、何が関係しているのか。

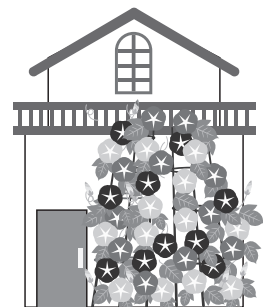
調べて分かったこと

- ① アサガオのつるが上へ向かってどんどんのびていく理由は、

ア

- ② アサガオの花がさく時こくには、

イ



## アサガオについて



### ■ まきつきながらのぼっていくアサガオのつる

アサガオのように、くきがつるになってのびていく植物を「つる植物」といいます。アサガオは、本葉がふえて根がすっかり育つと、つるをのばし始めます。そのため、つるがまきつくためのささえになる物を用意しなければなりません。アサガオを育てたことがある人は、<sup>けいけん</sup>経験があるでしょう。

つるの先は、大きく回転しながら、まきつく物をさがします。そして、つるの先にふれたものにまきつくおうとするのです。つるには、下向きの毛が生えており、この毛によって体を固定します。そのため、大きな葉がたくさんしげっても、ずり落ちることはありません。

アサガオのつるは、まきつくことのできる物があれば、どんな物にでもまきつきながら、上へ上へと伸びていき、高いところに葉を広げます。そうすることで、太陽の光をたくさん浴びて、成長に使う栄養を作ることができます。これは、大きく成長するためのアサガオのちえなのです。

さて、アサガオのつるがまきつく向きに、きまりがあることを知っていますか。  
上から見ると、アサガオのつるは、時計のほりとは反対まわりにまきつきます。  
つる植物の中には、時計のほりと同じ向きにまきつくものもあります。

### ■ アサガオは暗やみの中でさき始める？

アサガオは、朝になって明るくなると花びらが開くと思っている人が多いかもしれませんが、アサガオの開花は、夜明け前の暗いうちから始まるのです。

では、なぜこのようなことが起こるのでしょうか。その理由の一つは、アサガオの花がさく時こくは、日がしずんだ時こくにえいきょうを受けているからなのです。アサガオの種類や、その日の気温などによってもちがいますが、アサガオには、日がしずんで暗くなってから9時間くらいたつと花がさき始めるという性質があります。



(2)

【小森さんのノート】の  には、

最もふさわしいものを、次の1から4までの中から一つ選んで、その番号を書きましよう。②の答えになる内容が入ります。その内容として

② アサガオの花がさく時こくには、

- 1 葉の数やくきの長さが関係している。
- 2 朝になったかどうか関係している。
- 3 日がしずんだ時こくが関係している。
- 4 つるのまきつく向きが関係している。

二 小森さんは、【本の一部】を読み返しながら、文の意味をもう一度たしかめています。次の(1)と(2)の問いに答えましよう。

(1) 次のウの文について、-----部「大きく」はどの言葉をくわしくしていますか。ふさわしいものを、あとの1から4までの中から一つ選んで、その番号を書きましよう。

ウ つるの先は、大きく回転しながら、まきつく物をさがします。

- 1 つるの先は
- 2 回転しながら
- 3 まきつく物を
- 4 さがします

(2) 次の工の文について、-----部「まきつきます」の主語としてふさわしいものを、あとの1から4までのの中から一つ選んで、その番号を書きましょう。

工 上から見ると、アサガオのつるは、時計のはりとは反対まわりにまきつきます。

- 1 上から
- 2 つるは
- 3 はりとは
- 4 反対まわりに

これで、国語の問題は終わりです。

